

NGOとODAの連携に関する中期計画

NGO側タスクフォース案

※本計画は、2013年11月5日現在（Ver.6）のドラフト案です。
今後の協議によって、変更される可能性もあります。

NGOとODAの連携に関する中期計画(NGO側タスクフォース案)

1. 目的

- ① より多様なNGO-ODA連携を通じて、国際協力に対する市民の理解と参加を促進し、さらに広く市民の関心に基礎づけられたものにするとともに、高い開発効果をもつものにする。
- ② 後発開発途上国における貧困削減の取り組みに加え、途上国・新興国における国内格差の是正や、都市化・気候変動・防災の主流化など、新たな開発課題に取り組む。
- ③ 連携の枠組みに援助対象国の市民社会組織を明示的に含めることによって、日本が実施する開発援助に相手国民のニーズや優先度をより直接的に反映させるとともに、より適切な社会環境配慮がなされるようにする。

2. 基本方針

- a. ODA政策決定過程の情報公開とNGOの参加の強化
- b. ODA本体事業へのNGOの参入の拡大
- c. 日本のNGOと国際機関の連携強化のための支援
- d. 日本のNGOを通じた、あるいは直接的な、現地NGOへの支援と連携の質的・量的強化
- e. プロジェクト単位を超えた支援の検討と創設
- f. NGOのネットワークおよび政策提言活動への支援
- g. 市民による多様な国際協力活動の支援環境整備
- h. 外務省・JICAとNGOの人材交流の促進
- i. 以上a～gを実現するためのNGO連携予算の大幅増額

NGOとODAの連携に関する中期計画(NGO側タスクフォース案)

●NGO側タスクフォース委員一覧

稲場 雅紀	(特定非営利活動法人	アフリカ日本協議会)
今西 浩明	(特定非営利活動法人	ワールド・ビジョン・ジャパン)
大橋 正明	(特定非営利活動法人	国際協力NGOセンター)
岡島 克樹	(特定非営利活動法人	関西NGO協議会)
定松 栄一	(公益社団法人	セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン)
椎名 規之	(特定非営利活動法人	ジャパン・プラットフォーム)
山崎 眞由美	(特定非営利活動法人	名古屋NGOセンター)
山本 理夏	(特定非営利活動法人	ジャパン・プラットフォーム)

●NGO側事務局

特定非営利活動法人 国際協力NGOセンター